

## 都道府県事業実施状況報告及び評価報告書(整備事業)

(都道府県名:宮城県)

東北農政局

政策目的	事業実施 地区数 ア	評価対象外 地区数 イ	評価対象 地区数 ア-イ	成果目標の 平均達成率	評価対象地 区数のうち、 都道府県が 事業実施主 体へ改善指 導を必要と した地区数	地方農政局 等から都道 府県計画の 改善指導の 必要の有無	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見		
産地競争力の強化	8	0	8	126.1%	1	無	<p>需要に応じた生産量の確保の取組は、成果目標を概ね達成した。</p> <p>品質向上の取組は、概ね目標どおり実践され、品質分析に対する意識が高まり地区の水稲あるいは麦の上位等級比率の維持向上につながっている。</p> <p>生産性向上及び環境保全型の取組は、目標を達成した。輸入急増農産物における国産シェアの奪回の取組は、外的要因である原油価格高騰等により資材費が高騰し、コストの削減目標を達成できなかったが、事業導入によるコスト低減が図られている。</p>	<p>外的要因による未達成の取組(輸入急増野菜(ねぎ))及び概ね達成と判断できる取組(土地利用型作物(種子、水稲))はあったが、県における全体的な成果目標の達成は図られ、評価できる。</p> <p>なお、目標未達成は、原油高騰の影響によるものであり、今後、目標達成に向けた取組においては、より適切な対応が重要である。</p>		
経営力の強化	【水田農業経営構造確立緊急対策】			3	0	3	313.3%	0	有	<p>【水田農業経営構造確立緊急対策】</p> <p>ほ場整備に併せて、乾燥調製施設、高性能な田植機・コンバインを導入して認定農業者・特定農業団体等への農作業の集約化を図るなどにより農地の利用集積を推進し、全体として成果目標を達成している。</p> <p>なお、農地の面的な利用集積については、1地区において、連担地面積は増加しているものの連担化率では目標を下回っており、改善する必要がある。</p>
食品流通の合理化	-	-	-	-	-	-	-	-		